

* 子育て支援に関わって *

子どもの保育を始めて10年余り、柔らかい手にプチプチしたほっぺ、昨日できなかった寝返りも今朝はでき、日々の成長を目のあたりにし、初孫の生まれたのを機に、子育て支援に参加させて貰いました。最初は泣かないでねと心で願い、一人での保育時は、会場の下見や時間を測定し、不安をできるだけ払拭し、保育に入りました。預けるママたちもさぞ不安だった事でしょう。集団保育では先輩の方々の様子を見ながら、感心し感動さえ覚えます。そして反省が生まれるのです。

子どもをお引き渡しするときには、抱きしめてあげて、「頑張ったね」と、声掛けをしています。子どもの笑顔、ママの安心感、なんとも言えない幸福感が漂い、こちらから有難うと感謝の気持ちで一杯です。自分が健康でなければ保育はできません。日常生活で油断をしないよう気をつけながら、楽しい保育が出来たら嬉しいです。次回はどんなお子さんに会えるかしらと思ひながら。

宮川 恵子

幸せの黄色いレシートキャンペーン

イオンの社会貢献事業として毎月11日黄色いレシートの総額の1%を地域の団体に寄付して下さいます。つくしんぼも参加させて頂き保育活動に必要な玩具や備品等を頂いております。つくしんぼの箱に投函をよろしくお願ひいたします。

つくしんぼ通信



22号 H29.4.28

発行 特定非営利活動法人 保育サービスつくしんぼ
ホームページ <http://www.tukushinbo.com>
事務所 板橋区小豆沢 4-9-7 電話 090-4939-4577

事前打ち合わせの大切さ



つくしんぼの保育は、一時保育、短時間保育が多く、その日に初めてお会いする子どもが殆どです。そんな時だからこそ、事前情報と受入れ前の視診、観察が重要です。朝の様子、体温、皮膚や顔の表情、普段の生活リズムなど利用会員から聴き取る事が大切です。

それによって、利用会員の信頼を得、保育の資質向上に繋がっていくと思います。また、不安になっているお子さんに対してもやさしく声をかけ、スキンシップを取りながら、打合せた内容を把握し、寄り添って保育ができると思います。

伊吹 章子



《平成27年4月～28年3月つくしんぼ保育実績》

	件数	利用者数	保育者数	述べ 保育時間
団体保育	45	※218	※145	504
個人保育	157	6	8	175

※述べ人数です (28年度3月末現在)





つくしんぼの活動



つくしんぼ研修部の指導で、おもちゃ作りを3回行いました。「ペットボトルけん玉」と「ひらひらキャッチ」「へび・CDこま」を作りました。いろいろ工夫して立派な作品ができました。さっそく保育で使用して喜ばれています。



つくしんぼの仕事

書記係

片山・橋本

毎月開催している、定例会の議事録作成が仕事の一つです。発言の真意を変えず、いかに簡潔な文章で表せるか、いつも頭を悩ませています。これからも、正確で、見やすく読みやすい議事録を心掛けます！

研修部

橋本・青木・後藤・村松・望月

「保育ですぐ使えるものを」を合言葉に、この1年は身近な材料を使っておもちゃ作りをしました。完成した作品はそれぞれの個性が光る逸品揃い!保育への力もわいています。これからも更なる向上を目指してがんばります。

広報部

高本・川端・雨海

つくしんぼ通信の作成や、研修・親睦会時に写真撮影をしています。

渉外係

伊吹・出口・加藤

会計係

木村・望月・嘉手苺・雨海

つくしんぼのHPが新しくなりました。
直井 純子